

2008年9月24日



報道関係者各位

大阪市中央区内平野町三丁目1番3号
株式会社カプコン
代表取締役社長 辻本春弘
(コード番号：9697 東証・大証)

カプコン、人気ゲーム『逆転裁判』シリーズを宝塚歌劇団が初の舞台化！
～エンターテインメント業界の垣根を超えた意欲的なコラボレーションを推進～

株式会社カプコンは、当社の人気ゲーム『逆転裁判』を、宝塚歌劇 宝塚バウホール公演、東京特別公演として上演することにつき、宝塚歌劇団と合意いたしましたので、お知らせいたします。

宝塚歌劇公演として上演が決定したゲームソフト『逆転裁判』は、プレイヤーが弁護士となって、無実の罪を着せられた依頼人を救う法廷を舞台とした推理アドベンチャーゲームです。本シリーズは2001年10月に第一弾を発売して以降、国内外でシリーズ累計300万本（2008年6月30日現在）の出荷本数を誇る当社の有力コンテンツです。同シリーズはこれまで、携帯電話向けゲームや漫画、小説、キャラクターグッズへの展開に加えて、東京フィルハーモニー交響楽団と連携したゲームサウンドのオーケストラ公演でも大好評を博しております。

今回の舞台化を手がける宝塚歌劇団は、華麗にして優美な作品を手がけることで名を馳せ、全国に幅広いファンを有する日本を代表する劇団です。本作は宙組公演として上演され、脚本・演出は宝塚歌劇団 演出家 鈴木 圭氏が手がけます。

今回の企画は、エンターテインメント業界内の枠を超えて、女性層・ライトユーザー層にも強い訴求力を持つ家庭用ゲーム『逆転裁判』を原作として、女性からの圧倒的な支持と信頼を確立している宝塚歌劇団が舞台化するという、過去に例のない新しいコラボレーションとなります。双方が有するコンテンツの強みとクリエイティビティを十二分に活用し、従来の顧客層を一層拡大させる相乗効果を発揮することで、双方のブランド価値を最大化してまいります。

当社は、今後も自社で保有する豊富なゲームコンテンツを、映画・アニメーションや出版物、携帯電話向けゲーム、キャラクター商品などへ多面的に展開する「ワンコンテンツ・マルチユース」戦略を推進してまいります。これによりユーザー層を拡大して多面的な収益機会を創出し、コンテンツ価値を最大化するとともに、一層の業績拡大に努めてまいります。

【家庭用ゲーム 『逆転裁判』 製品概要】

1. タイトル名	『逆転裁判』シリーズ
2. ジャンル	法廷バトル
3. 対応機種	ニンテンドーDS®

※ ニンテンドーDS は任天堂の登録商標です。

【宝塚歌劇 宙組公演『逆転裁判』概要】

1. 公演名	逆転裁判ー蘇る真実ー
2. 制作・著作	宝塚歌劇団
3. 原作・監修・制作協力	株式会社カプコン
4. 公演日程	<p>■バウホール公演 会場：宝塚バウホール 2009年2月5日(木曜日)～2月15日(日曜日)</p> <p>■東京特別公演 会場：日本青年館大ホール 2009年2月24日(火曜日)～3月2日(月曜日)</p>



©TAKARAZUKA REVUE COMPANY/©CAPCOM

【本件に関するお問い合わせ先】

<マスコミ・投資家様向けお問い合わせ先>

株式会社 カプコン 広報・IR 室
〒540-0037 大阪市中央区平野町三丁目1番3号
TEL: 06-6920-3623/FAX: 06-6920-5108

<ゲーム専門誌・一般誌向けお問い合わせ先>

株式会社 カプコン パブリシティ企画推進室
〒163-0425 東京都新宿区西新宿2丁目1番1号
TEL: 03-3340-0750/FAX: 03-3340-0721

<ユーザー様向けお問い合わせ先>

株式会社 カプコン ユーザーサポートセンター
TEL: 06-6946-3099